

卒業生だより

保健衛生学部放射線技術科学科 武藤裕衣さん
(放射線技術科学科 1 期生)



一期生のみなさん、そして、放射線学科卒業生のみなさん、お元気ですか。

「人生は旅のようなもの」といいますが、確かにそうだなと感じます。

M-610 旅立ち、HR91 星で良き友人らと出会い、その後、沢山の星を旅し、多くの人と出会い別れを繰り返して、現在、S-2304 星に到着したところです。この星に長く居られるのか、それとも短い滞在になるのかわかりませんが、どこにいても精一杯、旅を楽しみたいと思っています。

青い海を見て、スポーツカーのエンジン音を聞いて、コーヒーの香りを嗅いで、皆さんが鈴鹿を思い出せるなら、きっと、皆さんが鈴鹿で過ごした時間は決して無駄なことではなかったのではないかと思います。よろしければ、いつでも、この星に遊びに来てください。

保健衛生学部放射線技術科学科 松浦佳苗さん
(放射線技術科学科 2 期生)



放射線技術科学科の松浦です。2001 年に大学に戻ってきて早 9 年が経ちました。その間に卒業していったみなさん、そして同級生の皆さんお元気でしょうか。「ひとむかし」と呼ばれる

年月が過ぎ、大学の雰囲気も少しずつ変わってきたなと思います。いずれの学年もそれぞれ独自のカラーがあって、毎年同じようにいかないところに教育の難しさを感じますが、同時にそれが私にとって大きな刺激で、日々学生からの刺激を楽しみながら過ごしています。卒業生のみなさん、夢に向かって日々輝いている私たちの後輩の姿をぜひ見に来てください。いつの日かみなさんと再会できることを楽しみにしています。

保健衛生学部放射線技術科学科 山下剛範さん
(放射線技術科学科 6 期生)



山下です。私をご存知の方、ご無沙汰しております。現状維持で、相変わらず大学にて過ごしております。最近ご無沙汰の皆様いかがお過ごしでしょうか。卒業後、長い時間が経過した皆様

もいらっしゃるでしょうが、大学も先生も変わりました。よろしければホームページをご覧ください。大学院時代に始めた空手ですが、夏の暑いさなか汗だくになりながら、稽古しております。日ごろのストレスも脂肪も解消です。皆さん、おなか出ていませんか？動かないとだんだんきますよ。毎年学園祭がありますので、顔を出してください。皆さんの顔つきや体の変化も楽しみにしています。卒業後に会えるのは本当にうれしいことです。いつでも連絡してください。

保健衛生学部放射線技術科学科 北岡ひとみさん
(放射線技術科学科 9 期生)



放射線技術科学科 9 期 (99 年入学) の北岡ひとみです。先輩、同窓生、後輩の皆さん、お久しぶりです。今は、母校の放射線技術科学科で働いています。大学在学中から今まで

たくさんの鈴鹿医療大生と出会ってきました。いつも皆さんと一緒にたくさんお話をし、本当に教わるばかりでした。学会や様々な場所で皆さんと会えることを楽しみにしています。大学の実習棟にいますので、ぜひ顔を出してください。ぜひぜひ待っています。9 期同窓会もそろそろ動きださねばなりませんね。。写真はナゴヤドームで高校生に説明しているところです。



卒業生だより

保健衛生学部医療栄養学科 石原領子さん
(医療栄養学科 1 期生)



医療栄養学科 HN91 から HN06 の卒業生の皆様、お元気ですか！？医療栄養学科は、栄養士法の一部改正や、カリキュラム改正などにともない、設立当初

と比べると、授業内容や実習施設(臨床栄養実習室、栄養教育実習室、給食経営管理実習室など)が大きく変わりました。また、新学部学科設立、大学内のネットワークなどの設備も大変充実してきました。来年度からは、医療栄養学科に臨床検査の新コースも設置されます。さて、私は、毎日、実習の準備、臨地校外実習(学外実習)、国家試験模擬テストなど、雑務に追われていますが、何とか頑張っております。時間がある方は、ぜひ、今年大学祭に遊びに来て下さい。それでは、医療栄養学科の若手(私を除き)メンバーを紹介します。写真、向かって左から、中林先生、石原、酒井先生、紀平先生です。中林先生と紀平先生は、新しく着任された先生です。

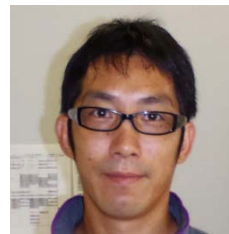
保健衛生学部医療栄養学科 酒井香江さん
(医療栄養学科 10 期生)



医療栄養学科 10 期生の酒井です。本学に勤務を始めて今年で 5 年目となりました。私は現在、骨量と食習慣の関連性の研究等を行い、後輩にあたる学生

たちが管理栄養士として社会で活躍できるよう、手助けを行っています。まだまだ力不足で、日々学ぶことが多いと感じています。また、学会等で卒業生に偶然再会したり、実習先の指導担当者になられていたり、皆さんの活躍ぶりを聞くたびに、嬉しい気持ちと同時に私自身の励みになっています。本学も私が在学中の頃と比べて、新しい学科や講義棟ができ、先生方も増えて、雰囲気も変わってきています。近くに来た際には、是非立ち寄って声をかけてください。

保健衛生学部医療栄養学科 大槻誠さん
(医療栄養学科 4 期生)



医療栄養学科 4 期生の皆さんお元気でしょうか？現在、私は本学医療栄養学科の教員として後輩たちの育成に携わっており、今では私などより立派に育った教え子たちが社会

で活躍している姿を見るのがライフワークとなっております。

さて、今年の 2 月には男性陣 8 名が集まり、愛知県にある日間賀島で旧交を温めてきました。みんな年は取りましたが、あの頃と全く変わらず夜更けまで飲みながら思い出話に花を咲かせました。現在、20 数名の同級生とは連絡が取れる状態にあるのですが、HN94 生全員を目標にしています。今後も同窓会を開催していきたいと考えていますので、同窓会誌を見た HN94 生は ohtsukim@suzuka-u.ac.jp 大槻まで近況報告含め連絡してもらえると嬉しいです。

医用工学部臨床工学科 山田康晴さん



(医用電子工学科 1 期生)
第 1 期生の山田です。私は、医療マネジメント、人工呼吸器に関する研究を行って

います。大学での講義は生体機能代行装置学や学内実習を担当し、病院での経験を生かした緊張感のある体外循環・人工呼吸器の実習を心がけて行っています。また、医療機器の進歩に伴った最新の情報についても、出来るだけ情報提供できるよう行っていますが、不十分なところがあります。卒業生の皆さん、お時間を提供いたしますので、会社等の宣伝でも結構ですいろいろな情報提供にお力をお貸しください。

ご連絡をお待ちしております。



卒業生だより

医用工学部臨床工学科 川合真子さん
(医用電子工学科 7期生)



医用電子工学科 7期生の川合(旧姓野上)真子です。私は大学卒業時に臨床工学技士の資格をとり、6年間臨床工学技士として働いていました。その間大学院に通い修士課程

を修了し、3年前本学に教員として採用されました。大学では、情報処理工学関連の講義や演習、生体機能代行装置学(主に透析)の実習を担当しています。

臨床工学科の学生は、私の学生時代の医用電子工学科とは異なり、すべての学生が臨床工学技士を目指して学習しています。私は、学生に対して自分たちの将来像が想像出来るような指導を心がけ日々頑張っています。卒業生の皆さん、ぜひ自分たちの経験を後輩に伝えるに大学に来てください。

医用工学部臨床工学科 中村太郎さん
(医用電子工学科 7期生)



医用電子工学科 7期生の中村太郎です。私は大学を卒業後、本学大学院に進学し修士課程修了後に本学の臨床工学科の教員として採用されました。今年で8年目となります。

臨床工学科は、名称変更前の医用電子工学科とは違い、全員が臨床工学技士国家試験の受験資格を得ることが可能になっています。それもあって、医用電子工学科の卒業生が科目等履修生として大学に再度入学し、必要単位を取得して臨床工学技士免許を習得するケースが増えてきています。現在までに10名弱の卒業生が戻って来ましたが、全員臨床工学技士免許を取得しています。

また、大学院も今年度から新しくなり、臨床工学関連的分野も追加されました。大学に戻って再度勉強をしたいと言う方が居ましたら、相談に乗りますので気軽に大学まで訪ねて来て下さい。

医用工学部臨床工学科 秋田展幸さん
(医用電子工学科 8期生)



今年4月より臨床工学科教員として赴任しました、本学医用電子工学科卒業生(98生)の秋田展幸と申します。私は、本学卒業後大学院に進学、修士課程修了後、臨床工学技士として病院勤務して参りました。

臨床工学科では今年度からキャリア支援の一環として、実際に現場で働いている方の仕事内容や経験談を主とした講義が始まりました。実際現場で働かれている方からのお話は大変貴重なものでありモチベーション向上、卒業後の進路決定に非常に役立っています。

今後、卒業生の方々の近況報告などを取り入れた内容を考えております、積極的に大学へ来られてお話しして頂けると非常に学生のモチベーション向上に繋がると思うので宜しくお願いします。

医用工学部医用情報工学科

山下幸司さん(医用電子工学科 3期生)



鈴鹿医療科学大学の卒業生の皆様には、日々ご活躍のことと存じます。

私は、現在、本学の大学院に進学した関係もあり、鈴鹿医療科学大学医用工学部の医用

情報工学科の教員として勤務しています。また日々、教育・研究等と試行錯誤の連続です。教員になり、同窓生のつながりというのは、常々重要なものと感じます。

ただ、医用電子工学科というのは、臨床工学科に名称が変更され、在学時にお世話になった先生は、多く退官されております。そういった意味ではすこし来学しにくいとは思いますが。ただやはり母校という意味で、来ていただければ嬉しいですし新たなつながりも生まれるかと思えます。

同窓生の皆さん、医用電子工学科の3期生の方、医用情報工学科の卒業生の方、一度よっていただけたらと思いますし、ぜひお会いできるのを楽しみにしています。

卒業生だより

保健衛生学部医療福祉学科 小川美香さん
(医療福祉学科 3 期生)

保健衛生学部医療福祉学科 福田佳奈さん
(医療福祉学科 3 期生)



私たちは医療福祉学科の 3 期生として卒業し、今年度から医療福祉学科の助手として働いてい

ます。大学では、私たちが学生時代に経験したことを活かし、先生方のお手伝いや、実習関係の事務、ボランティア活動の支援などを行っています。卒業後、大学に足を運ぶということが難しくなったと思いますが、時間のある際にはぜひ大学に来て頂きたいと思っております。これまで関わりを持つことができなかった先輩方とも、お話できるきっかけになることを願っております。お気軽にお越しください。

鈴鹿医療科学大学鍼灸センター 大杉義史さん
(鍼灸学科 1 期生)



私は 6 年前、定年退職の年に、本学に鍼灸学科が開設されることを知り、定年後の人生を今までの機械や電気関係の会社勤めとは全く別の、人の体や心を相手にする鍼灸の勉強をしたいと

思い本学に入学しました。記憶力の減退に悩みながらも自分の子供のような年齢の若者達と一緒に勉強や飲み会など楽しい大学生活を送ることができました。卒業後、大学付属の鍼灸センターで、午後から患者さんの治療を行っています。現在、全学同窓会の非常任理事と支部である鍼灸学部同窓会の会長をさせてもらっていますが、今年は、同期生の長岡先生が、助手として本学科に来られましたので、今後は長岡先生に同窓会関係の仕事を引き継いでいただくようお願いしました。今後とも宜しく願います。

鍼灸学部鍼灸学科 長岡伸征さん
(鍼灸学科 1 期生)



本学鍼灸学科 1 期生の長岡伸征と申します。大学院修士課程を修了し、今年度から鍼灸学科の助手として赴任いたしました。赴任してから 4 カ月間、教育・臨床など慣れない業務に戸惑いながらも、お世話になった先生方や生徒さん達と楽しく仕事をさせていただいており充実した日々を送っています。

私の他に鍼灸学科の卒業生では、同期の大杉義史先生が本学付属鍼灸センターで勤務されています。今後、大杉先生と共に同窓会鍼灸支部を盛り上げていきたいと考えておりますので皆様よろしく願います。

